

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	MET 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌を対象とした遺伝子パネル検査毎の検出感度に関する研究
	研究対象者	2019 年 8 月 1 日～2021 年 3 月 31 日までに当センターにて、「オンコマイン DX Target Test マルチ CDx システム」による遺伝子プロファイル検査および「ArcherMET」検査を受けた非小細胞肺癌患者さんのうち、「オンコマイン DX Target Test マルチ CDx システム」のコンパニオン診断システムとして承認された 4 遺伝子以外の遺伝子プロファイルの情報取得に関する同意が得られている患者さんを対象とする。
	研究目的	MET 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌を対象とした遺伝子パネル検査毎の検出感度および検出率に影響する因子を検討する。
	研究方法	既存の診療情報を用いた後ろ向き研究
	個人情報保護	提供される患者さんの診療情報は、容易に個人を特定できないように匿名化して使用させていただきます
	研究期間	西 暦 2 0 2 1 年 5 月 1 7 日 ～ 西 暦 2 0 2 4 年 3 月 3 1 日
	利用又は提供を開始する時期	[☒]総長が研究実施を許可した日 [☐]西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[☐]試料:	[☐]血漿、[☐]血清、[☐]全血、[☐]末梢血から抽出した DNA、 [☐]病理検体(具体的に記載: _____)、 [☐]尿、[☐]糞便、[☐]唾液、[☐]胸水、[☐]腹水、[☐]脳脊髄液、 [☐]毛髪、[☐]その他(具体的に記載: _____)
	[☒]情報:	[☒]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[☒]年齢、[☐]生年月日、[☒]性別、[☒]既往歴、[☒]併存疾患、[☐]外来日・入院日・退院日、[☒]臨床検査値、[☐]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[☒]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[☐]ゲノムデータ、[☒]看護記録、[☒]その他(具体的に記載:喫煙歴、病理学的所見)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	呼吸器内科 村上修司
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
	外国へ提供する場合	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター 呼吸器内科 村上修司 電話番号：045-520-2222